

令和5年度秋田県高等学校総合体育大会バレーボール競技 連絡事項

秋田県高等学校体育連盟
バレーボール専門部
専門委員長
競技委員長

1 感染症予防対策について

- 『秋田県高等学校体育連盟主催大会等における感染症防止対策について』をもとに大会を運営する。
『秋田県高等学校体育連盟主催大会等 報告書フローチャート』を確認すること。

(全般的な事項)

- 更衣室の利用は次に試合のあるチームおよび試合後の着替えのみ。荷物は置かず、密を避ける配慮をすること。
- 参加者は1週間前から検温し、その状況を顧問が『報告書1 健康観察報告書(各校部活動用)』にて運営本部に報告する。
- ワクチン接種の副反応による発熱の場合は、『秋田県高等学校体育連盟主催大会等における感染症防止対策について』の限りではない。
- 大会責任者は健康観察報告で異常のある場合に県高体連に報告する。
『報告書3 健康観察報告書(大会責任者用)』
- 密閉・密集・密接を避け、感染を防ぐために大会会場では次の対策をとる。
①こまめな換気 ②手洗い、手指消毒の推奨 ③試合中の選手以外はマスク着用を推奨
④試合前後の握手はなし
- 記録席・フラッグは適宜、消毒を行う。

(チームに関する事項)

- 各チームで必要な感染防止対策を行うこと。発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は、参加を取りやめること。
- 選手と保護者・一般の利用箇所の区分けを廃止する。荷物等を整理し、スペースを分け合うよう配慮すること。
- 試合・生徒スタッフの仕事のないチームはすみやかに退館すること。

(一般観覧者、保護者・関係者等に関する事項)

- 一般の観覧者の入場を認める。一般観覧者、役員、報道関係者等は『報告書4 入場者確認表』に記入すること。
- 保護者・関係者の入館に際し『報告書2 保護者及びチーム関係者入場者名簿(保護者用)』の運営本部または受付へ提出をすること。保護者・関係者の入れ替えおよび入館時間の設定、入場許可証の利用は廃止する。
- 保護者・関係者等は声を出して応援する場合はマスクを着用すること。鳴り物等の道具を利用した応援を認める。
- その他、感染症予防・拡大防止のため、タクミアリーナの指示に従い利用する。

2 開始式・閉会式等について

- 開始式・閉会式・代表者会議は実施しない。最終日準決勝以降、コート表彰を実施する。

3 選手の入館について

- 選手の入館に際しての時間設定を廃止する。「エントリー変更用紙」は自チーム初戦の試合設定時間30分前までに運営本部へ提出すること。

4 各試合について

- 大会期間中の練習は次のとおりとする。

月日	時間帯	Aコート	Bコート	Cコート	Dコート(サブ)
6月3日(土)	7:45~8:15	第1試合(女子)の補助員チーム		第1試合(男子)の補助員チーム	
	8:15~	第1試合(女子)のチーム		第1試合(男子)のチーム	
6月4日(日)	7:45~8:15	第1試合(女子)の補助員チーム		第1試合(男子)の補助員チーム	
	8:15~	第1試合(女子)のチーム		第1試合(男子)のチーム	
6月5日(月)	7:45~	第1試合のチーム	男女共用(ネット無し) 8時49分まで使用可	第1試合のチーム	アップエリア 女子(ネット有り)
	試合開始	次試合のチーム	使用不可	次試合のチーム	10:20頃ネット撤去 アップエリア 男女共用(ネット無し)

- 試合設定時間より早く試合が始まることはない。試合設定時間を過ぎた場合、試合終了から10分後にプロトコールを行う。

- 監督・コーチ・マネージャーはそれぞれのマークを所定の位置(左胸)に付けること。なお、マークを付けていない者は、ベンチに入ることを認めない。
- 監督・コーチ・マネージャーの服装は、統一された服装とする。ただし、いずれかが正装の場合、またはマネージャーが生徒の場合はこの限りではない。
- 試合中のワイピングはコートの手で行うことを原則とするが、ベンチメンバーもしくはベンチメンバー以外のクイックモップパーを2名まで認める。ベンチメンバー以外のクイックモップパーの待機場所は記録席の横に1人、ベンチ後方に1人とし、応援等は一切できない。
- 状況に応じて、給水のためのタイムアウト(13点時)を実施することがある。

5 ユニフォームについて

- ユニフォームは競技規則どおりのものを着用すること。アリーナ内でユニフォームの着替えは絶対にしないこと。
- リベロは、チームの他の選手とは対照的な色のユニフォームを着用しなければならない。2人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することができる。
- ユニフォームの袖、裾、パンツ、首からはみ出すインナーや、くるぶしの隠れない丈のソックスの着用は禁止する。各チームでソックスの長さ・色・模様等を統一のこと。

6 生徒スタッフについて

- 生徒スタッフは試合設定時間20分前に記録席前に集合のこと。試合設定時間を過ぎている場合は試合終了後5分以内に集合とする。第1試合は指定されたチームが、第2試合以降は前試合の負けチームから8名担当する。部員数が足りない場合は勝ちチームに協力を仰ぐこと。最終日は県北のチームで担当する。
- 記録・ラインジャッジ等に関わるトラブルを防止するため、各校で生徒スタッフへの十分な指導をすること。
- 生徒スタッフは、ユニフォーム以外の統一した服装で行うこと。記録は青ペンを持参すること。

7 選手のマナーについて

- 選手・マネージャーの髪は、見苦しくないようきちんと整髪すること。茶髪・化粧等は一切禁止する。
- チームウェア着用時には、上下ともファスナーをきちんと閉めること。土足禁止を徹底すること。
- 試合中の審判委員に対する無作法なアピールは慎むこと。

8 練習会場等について

- 練習会場は準備しない。各チームで練習会場が必要な場合は確保すること。
- 指定された場所以外への立入りを禁止する。

9 その他

- 選手や保護者等が集まり「密」の状態とならぬようシート等を用いた会場内での休憩スペースの確保、場所取り等を禁ずる。
- 大会期間中試合終了後に大会会場で練習することは一切認めない。
- 貴重品の管理は、各チームで責任をもって行うこと。
- 昼食の受け渡しやゴミの引き取りに関しては、チームで責任をもって行き、本部に届いたり、会場にゴミ(チームで手配した弁当の空箱等)を残すことのないようにすること。
- 会場の使用にあたっては、使用上の注意を厳守のこと。(火気使用厳禁、コンセントの使用不可など)
- 施設の破損・汚損があった場合には、直ちに運営本部まで申し出ること。
- AED設置場所は、タクミアリーナの受付となる。